

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 国語 科目 言語文化

教科：国語 科目：言語文化 単位数：2 単位

対象学年組：第1学年 A組～ E組

教科担当者：（ A～E組：久保田

使用教科書：（ 第一学習社『改訂版 精選 現代の国語』 ）

教科 国語 の目標：

- 【知識及び技能】言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す
- 【思考力、判断力、表現力等】論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
- 【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目 言語文化 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
現代の社会に必要な母国語としての日本語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	「『何もしらない(私)』を知る こと」永田和宏 「『本当の自分』幻想」平野啓一 【知識及び技能】 構文に注目して筆者の主張を捉える方法を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 具体例と抽象的なまとめを区別しながら読む。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の主張を自らの体験に照らし合わせて考える。	・1年間の授業の流れや学習方法などを説明し、今後の学習の見通しを持たせる。 ・評論文読解の基礎として、筆者の主張の表現、具体と抽象の区別の方法を把握する。 ・筆者が述べていることを自分の身近なことに置き換えて理解させる。 ・教材：ワークシート ・一人1台端末の活用	【知識及び技能】 本文中の漢字の読み書き、慣用表現を身に付けようとしている。 【思考力・判断力・表現力等】 評論に多用される表現や接続詞に着目し、具体と抽象を区別しながら論旨を捉え、自分の体験を振り返り、考えを深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 筆者の主張を踏まえたり、ほかの人の考えを聞いたりすることで自分の考えを整理しようとしている。	○	○	○	8
	定期考査			○	○		1
	「水の東西」山崎正和 「ものことば」鈴木孝夫 【知識及び技能】 文章を分析的に読み、対比構造を用いた論理の展開について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 具体例と抽象的なまとめを区別しながら読み、詳細な具体例を通じて筆者の主張を読み取る。 【学びに向かう力、人間性等】 複数の意見を踏まえて自分の考えをまとめさせる。	・対比関係を用いながら、文化にみられる特徴について論じる叙述の方法を把握する。 ・具体と抽象の関係を整理し、「言語学」の基本的な概念について理解するとともに、世界の多様性と相互理解の難しさについての理解を深める。 ・教材：ワークシート ・一人1台端末の活用	【知識及び技能】 現代の実社会における論理的文章を読むために必要な知識や技能を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力等】 対比関係を中心に筆者の主張を主体的に考察し、論理的に考える力を高めようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、言葉を通して他者や社会に関わろうとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
	読書活動 「私の一行大賞」に応募する 【知識及び技能】 選んだ本から印象的な表現を探し出して味わう鑑賞力を養う。 【思考力、判断力、表現力等】 注目した表現に自分が魅力を感じる理由を分析し、他者にわかりやすく伝える文章を考えさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 文学作品の表現の効果を考察し、味わう姿勢を身につけさせる。	・図書館や書店等で本を探すことによって、読書に親しむ姿勢を育む。 ・さまざまな表現に注目させ、文学表現の幅広さ、豊かさに気づかせる。 ・生徒同士でお互いの読んだ本について意見を交換することで、他者の読書傾向や感性に触れ、読書への関心を高める。 ・教材：ワークシート ・一人1台端末の活用	【知識及び技能】 図書館の分類法・利用方法や書店での本の探し方に対する理解を深め、積極的に本を探そうとしている。 【思考力・判断力・表現力等】 文章表現に注目し、その効果について主体的に考察し、他者にわかりやすく伝えるために文章表現や構成に工夫している。 【主体的に学習に取り組む態度】 図書館や書店に足を運ぶことによって、読書への関心を高めている。	○	○	○	4
	「人工知能に未来を託せますか」 松田雄馬 「現代の『世論操作』」 港千尋 【知識及び技能】 情報技術に関する用語を理解しながら筆者が提示するAIにまつわる課題を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 AIに関する一般的な懸念とは異なる筆者の考察を踏まえて、論理的・客観的にAIの問題を捉える。 【学びに向かう力、人間性等】 技術の進歩にはそれに伴う課題が生じることを前提にして、技術とどのように向き合うのが望ましい	・情報技術に関する用語やAIに対する一般的な受け止め方を確認させながら本文への理解を深めさせる。 ・筆者が述べるAIの課題が生じるメカニズムを読み取り、その背景を正確に読み取らせる。 ・自分の周囲に用いられている技術やこれから発展していく技術と人間の望ましいかかわり方について考えさせる。 ・教材：ワークシート ・一人1台端末の活用	【知識及び技能】 本文中に出てくる漢字の読み書き、慣用表現、経済用語を身に付けようとしている。 【思考力・判断力・表現力等】 筆者が挙げるAIの未来にわたる課題と人間の生き方について理解しようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 技術と人間とのかかわりについて関心を持って考えを深めている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
	「デザインの本意」原研哉 「『動機』の語彙論」という視点」	・評論読解の基礎として押さえておくべき構文や語句を手がかりに	【知識及び技能】 本文中に出てくる漢字の読み書き、慣用表現				

